

美濃市古城山環境保全モデル林で 「ふれあいの森で薪づくり体験」が開催されました

令和4年1月16日(日)に、美濃市吉川町にある古城山環境保全モデル林(ふれあいの森)で、古城山環境保全モデル林連絡協議会主催による「ふれあいの森で薪づくり体験」が開催され、7名(うち子供2名)が参加されました。

薪づくりに使用する木材を運ぶため、あらかじめ木を伐倒した場所に向かい、スタッフが薪の長さに合わせて木を玉切りし、参加者の手でトラックまで運び出しました。ここでは、スタッフによる立木の伐採も見学しました。

トラックで管理棟まで運んだ木を卸し、薪割体験を開始。参加者はスタッフの指導のもと、昔ながらの斧を使った薪づくりを体験しました。作業が簡単な薪割機を使った薪割も行われ、子供たちも機械を操作して次々と薪を作っていました。前日までの積雪もあり寒い一日でしたが、参加者は薪割に精を出していました。

作った薪は希望者が持ち帰り、薪ストーブに使用したいと話していました。

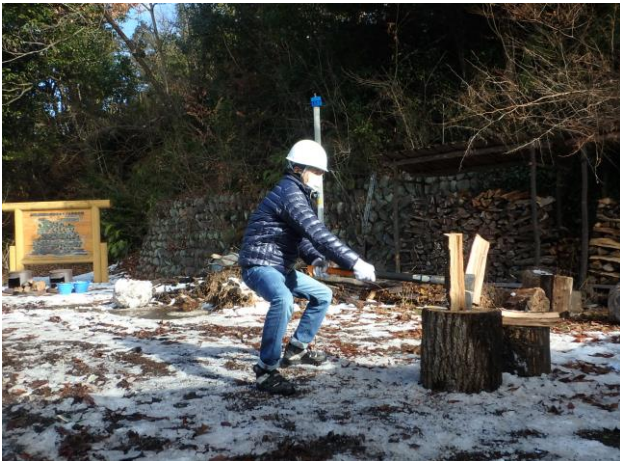
昼食はシェフが作った、薪で炊いたごはんと肉団子と冬野菜のトマト煮込みをおいしくいただきました。



玉切りした木は参加者がトラックに積み込み



管理棟の前で薪割に精を出す参加者



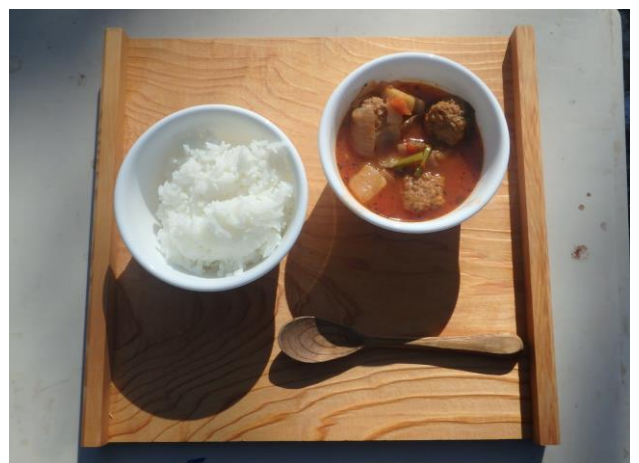
昔ながらの斧を振るって薪割



子供たちは薪割機を使って薪割



作った薪は希望者が持ち帰りました



昼食は薪を使って炊いたごはん和トマト煮込み

「古城山モデル林のイベントに初めて参加したが、いろいろ教わってよかった」、「木を伐採するところを子供に見せられてよかった」、「薪で炊いたごはんがおいしかった」等の感想をいただきました。